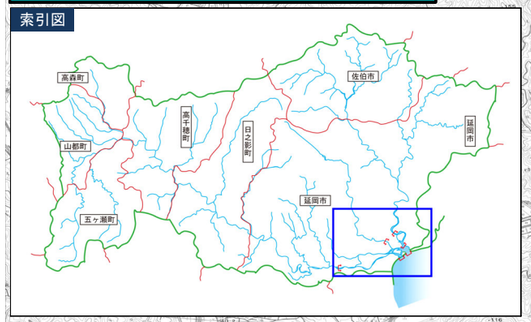
五ヶ瀬川水系大瀬川洪水浸水想定区域図（計画規模）



1．説明文

（1）この図は、五ヶ瀬川水系大瀬川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域図は、公表時点の大瀬川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１００（１%））の降雨に伴う洪水により大瀬川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

※注）国管理区間以外については、溢水・越水のみを考慮しており、別途県より決壊による浸水想定区域が公表されます。

2．基本事項等

（1）作成主体	国土交通省九州地方整備局延岡河川国道事務所
（2）公表年月日	令和４年５月１１日
（3）告示番号	国土交通省　九州地方整備局告示第６０号
（4）根拠法令	水防法（昭和２４年法律第１９３号）第１４号第３項
（5）対象となる洪水予報河川	
・五ヶ瀬川水系大瀬川（実施区間）	
	左岸：五ヶ瀬川の分流点から海まで
	右岸：五ヶ瀬川の分流点から海まで
（6）算出の前提となる降雨	五ヶ瀬川流域の１２時間総雨量３７５mm※
	※2℃上昇の温暖化による降雨量の増加を考慮した対象降雨の降雨量
（7）関係市町村	延岡市

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 3